

図書館へいこう!

第158回直木賞・芥川賞受賞作入荷!

直木賞受賞

『銀河鉄道の父』

門井慶喜/著



岩手県をイーハトヴにし、銀河に鉄道を走らせた宮沢賢治。生涯夢を追い続けた賢治と、父でありすぎた父・政次郎との対立と慈愛の月日を描く。

芥川賞受賞

『百年泥』

石井遊佳/著

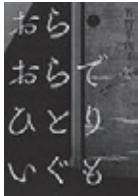


チェンナイ生活三か月半にして、百年に一度の洪水に遭遇した私。綴られなかった手紙、眺められなかった風景、話されなかったことば…。洪水の泥から百年の記憶が蘇る。

芥川賞受賞

『おらおらでひとりいぐも』

若竹千佐子/著



74歳、一人暮らしの桃子さん。おらの今はこわいものなし。夫に死なれ、子どもとは疎遠。新たな「老いの境地」を描いた感動作!

話題の新着本

『モモコとうさぎ』 大島真寿美/著

モモコ、22歳。就活に失敗して、バイトもクビになって、そのまま大学卒業。もしかして私、誰からも必要とされてない? 寄るべなく放浪を重ねるモモコが行き着く先は…。



『雪子さんの足音』 木村紅美/著

ぼくにとっては、孫ごっここのバイトのつもりだった。学生時代を過ごしたアパート「月光荘」の大家・雪子さんの孤独死を知った薫に、20年前の記憶が蘇り…。



『刑事の怒り』 葉丸岳/著

年金不正受給、性犯罪、外国人労働、介護。現代の闇に根差す凄惨な事件。非力な人々を餌食にする犯人を前に、夏目刑事のまなざしが怒りに燃える。



『オンナの奥義 無敵のオバサンになるための33の扉』

阿川佐和子・大石静/著

ラブストーリーの名手・大石静と、長く独身を守りながら電撃婚を果たした阿川佐和子。還暦すぎの2人が、結婚、不倫、仕事、下着選び、理想の死に方から更年期対処法まで、究極の女の生き方を語る。



『エンディング・パラダイス』

佐江衆一/著

亡き父の遺言を果たすため、南太平洋の島に遺骨収集の旅に出た昭平。その地は村の人々が原始的な生活をして平和に暮らす桃源郷だった。88歳の昭平は、人生最後の時間を村で生きる決心をするが…。



今月のBEST本 (1月の貸出回数上位本)

『九十歳。何がめでたい』

佐藤愛子/著



小学生からお年寄りまで世代を超えてグラグラ笑いこぼる人続出! 痛快エッセイ集。



『バースデイ・ガール』

村上春樹/著

中学校教科書にも採用された名短編を、鮮烈なイラストレーションで彩るアートブック。

3・4月のイベント情報

- 3/10(土) 14:00~ おはなし会
- 3/17(土) 14:00~ おはなし会
- 3/24(土) 14:00~ おはなし会
- 3/31(土) 14:00~ おはなし会
- 3/23~30 押し花展示会(わっさむ草花の会)
- 4/3~14 小林白炎さん作品展